

Rotary

IMAGINE
ROTARY「変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを」
2022～2023年度 ジェニファー・ジョーンズ RI会長テーマ

WEEKLY BULLETIN

2023年6月29日(3461例会)(創立72周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3375

■呉RC 2022～2023年度テーマ 「変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを」

会 長	増 岡 真 一	幹 事	中 崎 誠	会長エクセ	大 上 功
副 会 長	太 刀 掛 祐 之	会 計	長 尾 正 嗣	会場監督	中 河 原 圭 司
直前会長	福 田 多 喜 二				

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル
 呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120
 ☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30
 E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

次週のメインプログラム

最終夜間例会

18:00～ 呉阪急ホテル

認証状引継式

第3460例会記録【6月22日(木)】

- 【プログラム】 事業報告 <後編>
- | | | | |
|---------------|------------|-------------|--------------|
| 奉仕プロジェクト委員会 | 大上 功 委員長 | 青少年奉仕委員会 | 石田 直樹 委員長 |
| 国際奉仕委員会 | 森澤 大司 委員長 | ロータリー財団委員会 | 大之木 小兵衛 副委員長 |
| 呉RC電子化特別委員会 | 中野 誠吾 委員長 | 会計 | 長尾 正嗣 委員長 |
| ロータリー情報・研修委員会 | 長行事 義人 委員長 | 出席・プログラム委員会 | 道原 正嗣 委員長 |
- 【出席率】 前々回90.41% 今回84.51%(会員75名・欠席11名・免除4名)
 呉東ロータリークラブ 小林 通匡 様
- 【来 客】 ◇堀口 勝哉 君・明神 博 君の御同伴者 呉信用金庫 常勤理事 融資管理本部長 片山 功一郎 様
- 【他クラブ出席者】 ◇中野君(6/21 呉東) 勝坂君(6/17 日本ロータリーEクラブ2650) 畦君(6/22 北海道2500
 ロータリーEクラブ) 大之木(精)君(4/22 江田島) 大之木(精)君(2023-24年度地区研
 修協議会) 明神・長行事・中野君(6/20 呉南) 8名
- 【欠席者】 ◇岩本・畦・大石・大上・海生(知)・神田(朗)・佐藤・武田(信)・谷口(彰)・山路・大之木(伸)君
 11名
- 【出席免除者】 ◇宇都宮(五)・奥川・海生(孝)・住田君 4名
- 【幹事報告】 ◇先週に引き続き、2023～24年度会員名簿作成の為、今期会員名簿を回覧いたしますので、訂正・
 変更がある方は、赤ペンでご記入をお願い致します。
 ◇本日18時より、本年度最後の理事役員委員長合同会議を行います。呉阪急ホテル14階で行い
 ます。関係者の方はお集まりください。

- 【S.A.A】 ◇佐々木 英夫 君…先日、肺炎となり、呉医療センターに入院しました。高齢であり、合併症もある
 為に心配しましたが、無事、退院することが出来ました。下瀬先生、ありがとうございました。
- ◇森澤 大司 君…今年のカーブ、ガンバッテいます。交流戦もイーブンで終わりました。金曜
 からの戦いに期待して、ニコニコします。
- ◇日下 美穂 君…遅くなりましたが去る6月14日、中国新聞に「塩、取りすぎてない？ 厚労省
 の新目標1日7gに」と題した記事が掲載されました。厚労省の健康日本21第3次計画で、減
 塩が大きくクローズアップされたのを逃さず、私に取材してくださいまして本当にありが
 とうございます。中国新聞の古川様、そして元呉ロータリアンの岩崎様、本当にありがとう
 ございました。
- ◇S.A.A委員長 中河原 圭司 君…一年間、なんとか無事に終わりそうです。皆様方のご理解
 とご協力に心より感謝申し上げます。

・事業所設立記念日のご紹介

◎ニコニコ基金金額 23,000円(累計金額 1,818,000円)



2022~23年度を終えるにあたって



会長 増岡 真一

2020年以來のコロナ禍に於いて、呉ロータリークラブでも例会が中止される等様々な場面で活動が制限されて来ました。

この未曾有の災害は、深い相互理解を築く事で奉仕の心を育み実践する事を目的としているロータリークラブの活動に多くの毀損を生じさせました。

当年度もまだ感染拡大が懸念されている中でのスタートでしたが、志々田会長年度、長尾会長年度、そして福田会長年度の各年度、皆様が努力・工夫されてきたことを糧として、先ず活発な委員会活動と魅力ある例会が実施出来る状況を作り、会員同士の相互理解がより深まり、地区運営方針に則った積極的なクラブ活動が出来ればと考えていました。

理事役員委員長の皆様に始め会員の皆様にはこの様な事をご理解いただき、年度当初より積極的なクラブ運営にご尽力をいただきました。それでも毎回例会時に医師である有識者の皆様のご意見をいただき可否を確認しながら運営を進める状況で、更に8月にかけて心配されていたコロナ感染者数も大幅に増加しました。

当月は呉東ロータリークラブとの合同例会でガバナー公式訪問が計画されており、実施が懸念され警戒を要する状態になりましたが、石川ガバナーは積極的で、担当された委員会や会員の皆様、呉東ロータリーの皆様も前向きに取り組んでいただき、合同例会とクラブフォーラムで大きな成果を残すことが出来、亦当会を実施したことにより以後のクラブ活動が勢い付いた様に感じています。

感染の第8波は同年の10月から始まったとされていますが、爆発的な感染状況に至らず12月中小康状態を保っていました。

この時大和ミュージアム屋外広場で開催された家族例会は楽しく且つ時宜を得た開催でしたし、その後の家族例会も家族目線の事業として「絆づくり」を牽引

していただきました。

減塩活動では、今や月一度の定番となった「ナトカリランチ」を含めて、他クラブでの講演やネット配信で積極的な外部発信を行っていただいた上、「女性ロータリアンの会」の活動でG7首脳配偶者会食に「減塩旨味食」を提供されるまで活動を広げられました。

亦、魅力ある例会作りに資する講師の多様性を目指した「オンライン卓話」を含んで延べ10名の外部講師の方々と14名（私を含めると15名）の会員の皆様から貴重な卓話をいただきました。

この間、'23年3月からマスク着用が個人の主体的な選択となり、例会会場内も随分明るい雰囲気になりました。

そして5月からコロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類となり、自主的な防疫をベースとしたウイズコロナの時代がスタートしています。

年度当初、「コロナからの解放」「爽やかで健康な生活」を願って（イマジンして）今年度のテーマカラーをペパーミントグリーンと致しました。

1年が経過し、呉ロータリークラブはこの災厄から解放されつつある様に感じています。

願いが叶った様に思いますが、それは「変わらない絆づくり」を目指して、委員会・例会の運営、広報に携わっていただいた皆様、会員増強に努めていただいた皆様、何より会費の改定等クラブ運営に欠かせない部分を解決して引き継いでいただいた福田直前会長を始め関係された皆様のご尽力によるものと感謝致しております。

亦、未熟である上に「遠距離通勤？」の為定時集合が危ぶまれる私を常に支えて暖かいご助力をいただきました太刀掛副会長、中崎幹事を始め理事役員委員長の皆様、そして会員の皆様に心より御礼申し上げます。